

## fGPA分布からみた教育課程改定による教育成果について

GPA (Grade Point Average) は、個々の学生の学びの質や学修状況を大学が把握して評価する成績指標の一つであり、国際的にも広く用いられている評価方法です。本学でもGPAを学生の成績評価の指標として導入して学修状況の把握に活用していますが、GPAの算出に際しては学生の成績素点を的確に反映させて素点順位との逆転を防ぐことができるfunctional GPA (fGPA) 制度を採用しています。

IR推進室では、個々の学生の4年間の年次進行に伴うfGPAの変化を追跡して学年ごとの分布状況を学科単位で表現し、学生の学修成果と学科の教育成果を把握するデータを提供しています。この解析方法で2013年度入学生と2018年度入学生の4年間のfGPA分布を可視化して比較すると、新教育課程に移行した4学科では年次進行に伴うfGPAの下降が抑制傾向にあり、うち3学科では卒業時アセスメントとしての国試合格率の上昇がみられ、新教育課程の運用に伴う教育成果の向上が示唆されました。

	2013年度(入学)～2016年度(卒業)		2018年度(入学)～2021年度(卒業)	
保健看護学科	(学科開設時の旧教育課程) 	国試合格率 (看護師) 98.9% (保健師) 100%	(2014年4月改定の新教育課程) 	国試合格率 (看護師) 100% (保健師) 100% (助産師) 100%
理学療法学科		国試合格率 97.9%		国試合格率 95.2%
作業療法学科	※ 2018年4月開設のためデータなし		※ 同左	
臨床検査学科	(学科開設時の旧教育課程) 	国試合格率 98.0%	(2018年4月改定の新教育課程) 	国試合格率 90.9%
はり灸・スポーツトレーナー学科	(2013年4月改定の旧教育課程) 	国試合格率 (はり師) 79.6% (きゅう師) 69.4%	(2018年4月改定の新教育課程) 	国試合格率 (はり師) 90.9% (きゅう師) 94.0%
ヘルスポモーション整復学科	(学科開設時の旧教育課程) 	国試合格率 78.4%	(2018年4月改定の新教育課程) 	国試合格率 83.9%